

2020年11月25日作成

2024年12月22日更新

「悪性リンパ腫の治療成績についての後方視的研究」研究実施のお知らせ

1. 研究の対象となる方

山梨大学医学部附属病院 血液・腫瘍内科に受診した悪性リンパ腫の患者さん

2. 研究期間

研究機関の長の許可日 ～ 2030年3月31日

3. 研究の目的

悪性リンパ腫は様々な病型があり、新たな治療法や新規薬剤も多く開発されています。山梨大学医学部附属病院に受診した悪性リンパ腫症例の治療成績や治療中の合併症などをまとめて、解析することを目的としています。治療成績をまとめ、俯瞰して見ることで、悪性リンパ腫診療の向上に貢献することが期待できます。

4. 研究の方法

2002年2月1日から2030年3月31日までに山梨大学医学部附属病院を受診した悪性リンパ腫の患者さんのカルテ情報、病理残検体を用いて、生存率、再発率、治療中の合併症、リンパ腫の詳しい病理組織との関係などについて検討を行います。

5. 研究に用いる試料・情報の項目

情報：臨床経過についてのカルテ内容、血液・尿・画像・培養・病理組織・骨髄検査など、診療に用いた検査データ、バイタルサイン、尿量、体重、身体所見など。

試料：残余検体（リンパ節や骨髄など、病理組織生検で得られた検体のうち、診療に必要な検査に使用した後の余った検体）

6. 外部への試料・情報の提供

該当なし

7. 研究組織

【研究責任者】

所属：山梨大学医学部 血液・腫瘍内科学講座 職名：准教授 氏名：川島 一郎

8. 試料・情報の管理について責任を有する者

山梨大学

9. 個人情報の取扱いについて

研究者等は、研究対象者の個人情報保護について、適用される法令、条例を遵守します。また、研究対

象者の個人情報およびプライバシー保護に最大限の努力を払い、本研究を行う上で知り得た個人情報を漏らすことはありません。

10. 利益相反について

外部との経済的な利益関係等によって、公的研究で必要とされる公正かつ適正な判断が損なわれる、又は損なわれるのではないかと第三者から懸念が表明されかねない事態を「利益相反」と言います。本研究は、特に研究費用は発生しておらず、外部からの資金提供もありません。研究責任者及び分担研究者の利益相反については、山梨大学医学研究利益相反審査委員会に申告し、適切に審査されています。

11. お問い合わせ等について

本研究に関してご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望により、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書や関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、本研究に試料・情報が用いられることについてご了承いただけない場合は研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

<照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

研究責任者 山梨大学医学部血液・腫瘍内科学講座 准教授 川島 一郎

〒409-3898 山梨県中央市下河東 1110

山梨大学医学部 血液・腫瘍内科学講座

Tel : 055-273-9432